

広島バレーぶ だより。



全日本インカレ
特別号
R04.11.27発刊

いよいよ2022年の最後の大会、全日本インカレが開幕！ ～3年ぶりの通常開催となった今シーズン 1年間の成長を実感できる大会へ～

今年は3年ぶりに全ての大会が開催され、充実感を感じた1年になった一方で、うまくいかないと感じる場面や時間も多く、悩みが絶えないシーズンだったとも言えるだろう。しかし、本来は練習も試合も思い通りにならないことがほとんどで、そんな毎日でも前を向いて進めるかどうかが部活動では問われている。試合が増えると選手の出場機会は多くなるものの、きめ細かな目標設定と客観的な評価なしにはチームは波にのまれてしまう。練習が続く時期にはクール制を取り入れるなどの工夫も必要で、大学の1シーズンを初めて経験した3年生以下にとっては、今後の糧にして更なるレベルアップを期待したい。全日本インカレでは3年ぶりに関東学連1部のトップチームと対戦する。中国学連の代表として、最後まで勝利を諦めない結束力を見せつけたいところだ。

大会成績	男子	女子
春リーグ	1部2位	2部2位
中四国	ベスト8	ベスト8
西日本	1回戦敗退	予選敗退
天皇杯皇后杯	3回戦敗退	初戦敗退
五大学	優勝	準優勝
秋リーグ	1部3位	2部2位
県インカレ	ベスト4	初戦敗退

Stay safe and stay healthy ～今できる最高の行動を～



男子が全日本インカレの出場権を獲得し、コロナに負けず、きつと出場できると祈願して、今年も広島バレーぶだより。を発刊することになりました。今年「3年ぶり」だといふところが、なんとで言われていますが、なんだかんだで広島バレーぶだより。は速切れることなく、8年連続で発刊することができてとても嬉しいです。

さと「8年連続おめでとうございますー私には分かりませんが、8年の重み」
さすがは35歳の大塚先生。その言葉の深みはここから生まれるのでしょうか。かな「それは同じ年のはずの私からお答えします。答えはズバリ、大塚家にあります。大塚家の会話は愉快さを通り越して、まるで舞台のような会話なんです」

中面へ続く

Hiroshima University Volleyball Club Communication Paper



4年間 バレーボールが元から楽しかったです。落ちそうになる度、引きあけてくれた先輩方、ずっと味方でいてくれた同期、頼もしい後輩、感謝しています。みなさん、広大バレー部を末永くよろしくお願いします！

6 田村 華央

4年 / 160cm / センター



追いかけて続けた先輩方の背中に届くことはできませんでしたが、大切な仲間がたくさんできました！この4年間は一生の宝物です。ありがとうございました。

3 大塚 萌笑

4年 / 170cm / レフト



初めてインカレに行ってから3年間あっという間でした。ラストイヤー、有終の美を飾れるよう自分のできることを頑張ります。

20 仲渡 千遼

4年 / 173cm / 学連委員長



あっという間に最後の全日本インカレになりました。ベンチに入れない西尾と千遼の分まで、自分の全てをかけて戦います！全力で楽しみます！！絶対優勝！！

18 中嶋 悠

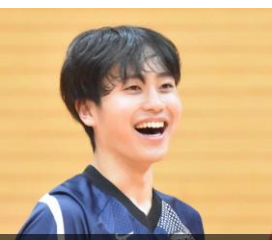
4年 / 173cm / リベロ



いろいろなことがあった4年間でしたが、最後の全日本インカレで悔いの残らないように最高のプレーをして、バレーを会場で1番楽しみます！

7 松本 唯良

4年 / 177cm / セッター



強い相手ですが悔いがないよう粘り強くレシーブ頑張ります！また4年生の最後の試合なので今の広大らしいバレーができるよう引っ張ります。

3 樋口 雄飛

3年 / 178cm / リベロ



1番長くお世話になった01さんとの最後の大会！！悔いが残らないようチームを引っ張ります！

11 西村 紀彦

3年 / 176cm / セッター



今回の全日本インカレでは、諸事情で出場できませんが、応援頑張ります！

1 河津 響介

3年 / 180cm / レフト



チームのためにやれることを考え、盛り上げていけるよう頑張ります。

8 西村 治親

3年 / 170cm / レフト



自分にできることを精一杯頑張ります。上級生としてチームを引っ張っていきたいと思います。

9 稲葉 涼太

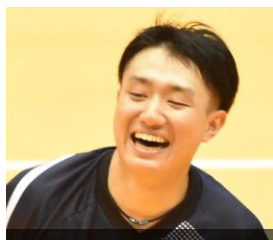
3年 / 178cm / レフト



いよいよあと1年、これまで以上にキラキラなみやをお届けします。男子（哲コーチ）全力がんばれー！

4 有川 莉子

3年 / 159cm / レフト



自分の役割をしっかりと果たし、チームに貢献できるように頑張ります。部員全員が良いコンディションで臨めるように気を配ります。

5 碓 健吾

3年 / 173cm / センター



ちはるさんとの最後の大会運営、二人共無病息災で頑張ります！

16 羽角 由雅

3年 / 178cm / センター



広島からエールを送りつつテストと実験を乗り切る（泣）みんな頑張れ！

6 落合 瑛士

3年 / 174cm / ライト



去年の全日本インカレからもう1年経ったのかと思わずにはいられません。01さんのラストに花を添えるべく、最高の準備をして臨みます！応援よろしくお願いします！

4 北川 泰成

3年 / 176cm / ライト



自分ができること、すべきことをしっかりと理解して、チームに貢献出来たらと思います。01さんとの最後のバレーボール、全力で楽しみます！

19 清水 温大

2年 / 173cm / セッター



全力で頑張ります。応援よろしくお願いします。

2 村上 元気

2年 / 176cm / センター



冷静に、熱く、感謝の気持ちと自分たちらしさを忘れずに、これからも一生懸命頑張ります！

13 森次 悠日

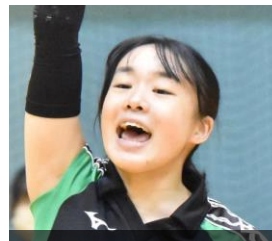
3年 / 152cm / リベロ



01さんが引退され、最上級生としての1年が始まりました。今年も「応援されるチーム」を引き継いでいけるよう頑張ります。応援よろしくお願いします！

8 有馬 実咲

3年 / 163cm / センター



今年も応援ありがとうございます。なぜの谷さんに褒められる日は来るのか？第2章>開幕です。これからも応援よろしくお願いします！！男子頑張れ！

7 矢野 佑明

3年 / 152cm / リベロ

Hiroshima University Volleyball Club Communication Paper



01さん最後の大会です。悔いがないよう、全力で楽しんで頑張ってください！ 広大バレー部をいつまでも応援しています！

魏 荷芳

2年 / 165cm / マネージャー



17 時永 崇史

2年 / 176cm / レフト



納得のいくプレーが出来るように頑張ります！！！！
押忍！！！！

21 高橋 允彦

2年 / 180cm / センター



全部上げて全部決めます！
応援よろしくをお願いします！

13 保坂 亮佑

2年 / 173cm / レフト



レギュラーメンバーが全力で対戦できるように自分ができる限りのサポートをします！

22 河村 悠貴

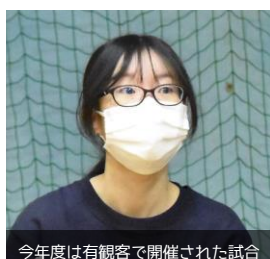
2年 / 161cm / リベロ



みんながいつも頑張っていると
ころはちゃんとみてます！
男子の皆さん全力で頑張ってください！

長岡 悠菜

2年 / 157cm / マネージャー



今年度は有観客で開催された試合が多く、応援の力の大きさを感じました。これからも応援されるチームでいられるよう、できることを精一杯頑張ります。

梅田 千乃

2年 / 153cm / マネージャー



部員数が少なくなって、今まで先輩方に頼っていた部分も自分でやらなければならないので、一生懸命練習してチームに貢献できるよう頑張ります。

16 大前 乃愛

2年 / 167cm / ライト



目が合うと凄まじい目力で返して下さるさとさん、ウイंकで返して下さるかなさん、後輩に一瞬の隙も見せない姿、とても尊敬しております。来年もフルパワーで頑張ります！

15 新宅 愛佳

2年 / 160cm / セッター



一年間、有観客での開催もあり、たくさんの応援をありがとうございました。これからは様々な方面からチームに貢献できるよう頑張ります。

17 尾崎 なつ美

2年 / 164cm / セッター



01さんの最後の舞台、そして今年1年の集大成を見せる場に全員が全力で挑めるよう全力でサポートします！

23 加藤 昇太

1年 / 177cm / センター



初めての全力、全国の強豪を生で見られると思うととてもワクワクしています。出場機会があってもなくても、会場で一番高く飛びつもりで頑張ります！

15 鎌田 隼人

1年 / 180cm / センター



これまでの練習の成果を発揮して、01さんの集大成を、これまでお世話になったことに感謝し、最高の形で終わられるようにベストを尽くします。

14 佐々木 圭吾

1年 / 180cm / センター



1年生らしく元気を出してチームを盛り上げます！ 粘り強いレシーブと素早い攻撃でプレー面でもチームに貢献できるように頑張ります！

12 水谷 匡志

1年 / 168cm / レフト



後輩として元気を出して盛り上げていきます。努力感謝笑顔忘れずに頑張ります！

10 山下 歩

1年 / 173cm / レフト



入部して半年以上経ち、できることがだんだん増えてきました。これから自分の強みを見つけて、チームに不可欠な存在になれるよう頑張ります。

12 東 歩希

1年 / 167cm / センター



努力を重ねてきた選手たちの一番近くで応援させていただけることに感謝し、出来る限りのサポートをします。みんなの勇姿に、ご声援よろしくをお願いします！！

鶴田 瑠菜

1年 / 163cm / マネージャー



選手がプレーに集中出来るようサポート頑張ります！！
応援よろしくをお願いします！！

妹尾 南

1年 / 161cm / マネージャー



初めての全国大会で緊張しますが、普段通り行動してチームをサポートします！ 出番があれば、サーブスエースを奪ってチームを盛り上げたいです！！

27 和田 優生

1年 / 170cm / レフト



たくさん教えてもらった01さんへの感謝を込めてサポートし、01さん最後のプレーを目に焼き付けるとともに、多くのことをこの大会を通して吸収します！

25 土屋 孝太郎

1年 / 178cm / レフト

①「田村家もすごく賑やかで楽しそうですよ。かな「ありがとうございませう。田村家も元氣いっぱい、で明るいと思うのですが、大塚家はお互い笑わせに行っていると言っか(笑)」

③「え、大塚先生のような方が何人もいるんですか。さう「大塚家で見ても私は3番手ですね。母と妹には及びません。もし宇和島に来られる機会があれば、ぜひご連絡ください。抱腹絶倒間違いないの爆笑ツアーをお約束します」

②さう「大塚家では「一日一回は人を笑わせる」と言う家訓がございまして、今振り返ると幼少期から英才教育だったなと感じます。私の地元は猛者はかりなので、西条だとほぼ無双です」

④かな「私たちはお互いの家族とも楽しく過ごさせてもらっていて、運が良かったなと思います。あんさんが仰っていたように、同期が2人だともう運ですね」

広島の魅力再発見

⑤さう「かなとは学生寮で一緒だったこともあって、1年生の頃からたくさんさんの時間を共に過ごしてきました。当時はあらゆる方々から「そんなに仲良しなもの今のうち」と言われましたが、今も変わらずに仲良く過ごさせていたいただいています」

⑥「部活で言うところ、最後は楽しかった」と思うのは誰もがそう、本質はそこじゃないかと思っています。先に挙げた全ての選択肢に共通して言えることですが、一生付き合えるような仲間を見つけることが大切で、そのためには、良いときもそうでないときも、自分で選んだ選択肢から逃げることなく、たくさんさんの時間をかけて向き合い続けなければいけません。二人のような関係は、きつと後輩たちにとっても理想の形になっていますよ。

⑩——今年は試合をする度に次々と後輩たちが活躍し、チーム状態が良い時期が長く続きました。こんな1年間は初めての経験です。さと「私もかなも長く抜けた時期がありましたが、みんなが主体的に取り組んでくれて、ああしよう、こうしようと言うポジティブな会話が多かったと思います。私自身、体育館に行くのが毎日日本当に楽しかったです」

⑨さと「私たちにとっては、一つ上の30さん（正確に言うとお一人は二つ上）のお姿が一番長く、一番近くで見させてもらって、本当にたくさんのお話を学ばせていただきました。らんさんやるいさんたちの背中も追いかけてもらえて、改めて素晴らしい環境だったと思います」

⑩かな「私もチームを離れている間にもものすごい勢いで成長するみんなのことを聞いて、必死に追いかける気持ちでした。その分、毎日があつという間で、今振り返っていると、それだけ充実していたんだなと思います」

⑩かな「試合の結果としては昨年を下回るものばかりで、後輩たちには申し訳ない気持ちでいっぱいです。でも、こんな私たちでも、最後の最後まで諦めず、一緒に戦ってくれるみんながいました。みんなと出会えたことは、私たちにとっての一生の誇りです」

世界遺産で知る

⑪——後輩たちが伸びる時期、先輩たちがそれだけの環境を作っている時なんですよね。二人は1年生の時から4年生の今年まで、それぞれの学年として求められることが上手に出来ていたなと思っています。

⑩さと「常に一つ先の自分を想像して、今の状況を理解できると、自然とやるべきことが見えてきますし、4年間が点と点じゃなくて、一つの線になる、と言うことですよね」

⑫——1年生の時は一生懸命であれば少々のミスも目をつぶってもらえますが、上級生になるとそうはいきません。4年も経つと立場と役割は大きく変わります。それでもずっとチームに欠かせない存在であり続ける人が時々いて、その人たちが共通しているのは、自分が1年生の時には2年生になった時のことを、自分が2年生の時には3年生になった時のことを考えられていることです。

⑩かな「できるかどうかは別にして、目標は常に掲げていました。目標が高すぎたとなえ人から笑われたとしても、何かを目指して走るのが楽しいんじゃないかなって思います」

宮島散策マップ



笑顔でお別れ



宮島名物あなご飯



ドクターフィッシュ



海の生きもの大迫力



大興奮！アシカライブ SHOW TIME！



神秘の世界みやじマリン



スナメリと背比べ



丸3年の工事完了



鮮やか五重塔



広電で出発進行



フェリーで上陸



必勝祈願



身長制限



ホッとみじ饅頭



紅葉狩り日和

⑩かな「秋リーグの時には動画も作ってくれた後輩たちは、みんな才能に溢れています。入部の働きかけが得意な人もいれば、入部後のサポートが得意な人もいます。入部してくる子に、「入って良かったな」と思ってもらえるように、私たちも含めて、今は準備を進めるしかないのかなと思います」

⑪——女子は貴重な2人が引退し、再び休部の危機が迫っています。さと「先ほどの話で言うところ、人数を増やすことを目指すんじゃないかって、人数が増えたときにはああする、こうするというのがまずあって、そのために人数を増やしていくことが大事なんじゃないかなと思います。私たちは全くできていませんでしたが……」

⑫——卒業すると広大バレー部とは物理的にも心理的にも距離が生まれます。社会に出ると毎日が忙しく、価値観も大きく変わりますので、いつしか忘れ去られても当然だと思います。でも、何十年後、ふと思いついてもうつた時に、私たちとしては、まずは部として存続していること、そして今も昔も変わらない魅力的な集団であることが何よりも大切だと思っています。

⑬かな「OB会を担当させてもらって、広大バレー部の同窓生、同窓会の存在の大きさを感じる事ができました。すごく年が離れた先輩でもつながりを持てることって、サークルにはない特別なことだと思います。4年間で築くことができた人とのつながりは、これからも未永く大切にします」

⑭かな「4年間、田村家が大変お世話になりました。未熟な私にもたくさん愛情を持って接していただいたことは、これから時間をかけて還元していきたいと思っています。来年もみんなの笑顔を心から待っています」

⑮——今回は伝説の8人世代を締めくくりに相応しい、素晴らしい時間を過ごすことができました。8人のことは今後も絶対に忘れることはありません。最後には二人からメッセージをお願いします。

⑯さと「4年間の唯一の心残り、先生キヤラを払拭できなかったことです。それ以外は何一つ悔いがありません。生徒たちはみな逞しく、近い未来に新しい伝説を作ってくれることでしょう。それでは私はセレブ大塚としての道を歩んでまいります。皆さま、どうぞごきげんよう」



ひ「こんにちは！30のひなです」
あ「こんにちは！30のあんです」
ひ「皆様、お久しぶりです。覚えていら
つしやいますか？この度リターンズ
大作戦と谷さんからご依頼を受け、
もう一度広大のブロガーとして書か
せていただくことになりました」
あ「読者の皆様、お久しぶりです」
セリーグチャンピオンです」

伝説のブログが 帰ってきた！

01引退記念!!

THANKS

ひな・あんの ブログ 不仲疑惑払拭!?



あ「谷さん、海老で鯛を釣るとはこのこ
とですね。本郷海老に依頼したところ、
あん鯛が出てきました。どうも
鯛です。水野くんは出てきませんの
で「安心を」



ひ「こうやって書かせて
いただく機会をくだ
さった谷さん、本当
にありがとうございます！心配しなくと
も、私とあんはとて
も仲良くやっていま
す。私達の仲睦まじ
い普段の様子が垣間
見えてしまうかもし
れませんか！」



ひな 2018年度入学(30)生

2020/5/2緊急事態宣言下でサボりがち
の1歳年上の同期を見かねてブログデビュー。以降、
らん、凜太郎、朋佳の背中を追いかけて、歴代6位と
なる167投稿を記録して殿堂入りを果たした。AO入
試出身学生がいない最初の世代として激動の4年間
を過ごし、入学当初は想像できなかったほど技術面
精神面ともに大きな成長を遂げた。目の前の現実か
ら決して逃げることなく、最後の1点まで絶対に諦
めない姿勢で信頼と絆を深めた一方で、珍発言と珍
行動であらゆる人を困惑させた。T.T賞は歴代最多
に並ぶ3度の受賞を誇り、社会人になっても後輩を
想い続ける深い愛情から、広大パレー部の結晶とも
言われる。現在は岡山県北部で元気に自転車営業中。



あん 2018年度入学(30)生

偉大なら先輩からブログを引き継ぐも
部活動停止とともに完全に姿を消し、練習再開時
にはこの世の者とは思えない闇のオーラを纏って復
帰した。ブログの冒頭は毎回「残念ながらあんです」
で始まり読者の気持ちを暗くしたが、「女バレ不
思議発見!」「教えて！大塚先生」などの人気企画を
執筆した(ただし、いずれも1回限りの企画倒れ)。
伝説の2019年では、8人中8番目の選手だったが、
度重なる怪我人の穴を埋め続け、3度の奇跡に大き
く貢献した。いたずら好きの性格で言葉の引き出し
も多く、潜在能力を(無理やり)開花させられた選
手も少なくない。生粋のヤクルトスワローズファン
であり、三冠王の村上選手との結婚を夢見ている。

あ「皆様、本郷さんが
嘘をついているこ
とはもちろんお分
かりですね。私は、
8月の本郷さんの
誕生日プレゼント
を未だに渡してい
ません。よって、
私と本郷さんは仲
良くないので、垣
間見ることはでき
ません。ですが、
仕事はします」



ひ「はっ……。そういえば私が誕生日に
プレゼントしたイヤリングも1週間
でなくしかけていましたよね！一向
に縮まらない歳の差をそろそろ受け
入れてほしいです」

ひ「誕生日プレゼントは今年中には手配
していただくとして、そんなことよ
り3年間共に過ごした01も入替戦を

あ「01は守備型の30からしたら待つて
ましたと言わんばかりの攻撃力が
あり、そして私達と違って仲が良
く、本当に我々と対照的な二人で
したね。01は1部の戦い、負けら
れない入替戦、全力で、5人時代、
新型コロナによる部活休止、本郷
さんのダイエツト、負けられない
2部など、挙げたらきりがありま
せんが、大変な時を共に乗り越え
た特別な先輩です」





たりと濃い時間を過ごさせていただ
きました」

あ「不可抗力です」

ひ「今年は無事全日程を開催できたよう
ですね。02以下にとっては1年間の
全日程をこなすことは今年が初めて
でした」

あ「そうでした、1年間全日程を知って
いるのは01が最後でしたね。自分
たちの進路とも向き合う中、チーム
を引っ張り、教員として引率するの
はさぞ大変だったでしょうね、大塚
先生」

ひ「2年前のちょうど今頃、東京で誕生
した大塚先生(35)ですね」



ひ「私達の時は春と秋の入替、この二つ
が勝負の瞬間とはつきりしていたの
で、全員がここに照準を合わせて、
自分がやるべきことをこなすと言っ
てもシンプルだったと思います。
しかし、本来であればリーグに負け
た後も大会は続きます。勝負の機会
が沢山与えられている中、人数不足
経験不足のチームにとって、勝負の
瞬間をどこにもつていくのか。さと
とかな二人が1年を通しての戦い方
を今のチームに残してくれたことは、
後輩達にとって大きな財産となった
と思います」

あ「1年間の戦い方も
そうですが、今年
は少しずつ練習試
合もできるようにな
ったりと、忙し
い1年間だったこ
とでしょう。私も
高校生を広大に連
れて行ったり、広大が高校に来てく
れたり、後輩のみんなと関わるこ
とができました。このような、本来
やっていた高校生と関わる機会を01
が02以下のみんなに経験させてあげ
ていたというのも大事だなと思いま
した。私の高校がお世話になった2
回で、全員の姿を見られなかったの
が残念でした、大塚先生」



ひ「きらの頭髮指導、みやの体重管理、
のどかなサブ垢のチエックなど生徒
指導はかなり大変そうでした。こち
亀の両津勘吉ばりの眉毛で有名なう
みが眉毛を整えてきた日には、大塚
先生も2ヶ月ほどお休みを取られた
そうです」

あ「なるほど。お気持ちを察します」

ひ「ちよつとごめんなさい。本郷さんの
ダイエットは関係ないですよ」
あ「一番大変でした。今日ご飯行こうや
の『ごん』で遮るように断って北
体をあとにした日々が懐かしいです」



ひ「さとかかな、私たちには劣りますが
本当に仲が良かったですね。下級生
時代は寮ということもあり、洗濯・
睡眠・食事、日常生活を共にしてい
ました。かなが松葉杖の時は、共同
生活もしていましたね。あ、心配し
なくても、私とあんも遠征先では食
事を共にしていましたし、同部屋に
なった日には一緒に朝を迎えていま
した。1年生時代には、部員の洗濯
物を持ってコインランドリーに行っ

あ「二人は何も成し遂げられなかったと
言っていました、そんなことはあ
りません」



ひ「人数が揃わなかったり、全員が同じ
方向を向けていなかったり、心身の
コンディショニングを整えるのも難し
かったらうと思います。直接的なも
のはなくても、自分達への期待が薄
れていくのを肌で感じた上半期だっ
たのかなと。頑張りたいた気持ちは
あるのに、どこを目指せばいいのか
誰を頼ればいいのかわからず、今の
自分達のレベルを受け入れることが、
ぶつかることも悩むことも少なく気
持ちも楽になるんじゃないか、そう
思う日もあったのではないでしょ
うか」

あ「目標と自分達の現状の差に気づくと
苦しくなることはありますよね。
3、4年生は就活や実習で忙しくな
って全員が集まる機会も少なく、意
識統一するのも大変だったかもしれ
ませんね。本郷さんも、太ももの隙
間の景色を見えるという目標と、自分
の現状とのギャップに追い込まれて
いた時期がありました。私も無理だ
とっていました」

ひ「私は無理だと思っていまませんでした
よ。水野くんと足を並べて私の方が
太かった時も、みやに『目指せ冬場

所☆』と言われた時も、涼太に『違うんすよ。ひなさんは太ももが太いんです、太ももなんです！』と力説された時も、あんに『本郷さんより足太いやついる!? いねえよなあー!』と叫ばれた時も、とにかく周りにどう思われようと言われようと、自分達だけは絶対やれると思う気持ちが一番大事で原動力なんです。しかしここでは、私の太ももがどうなっているかについては触れることはしません」



ひ「点数を見ても内容を見ても完敗で最後の最後まで目標には全く届かず終わってしまった。後輩達に這い上がる強さだけでなく、本当の強さを見せられなかったことは今でも後悔していますが、それ以外悔いは残っていません。何度何度も迫ってくる試練に立ち向かい続けた、ただそれだけの事実が、目標が叶わなかった現実を前向きに受け入れさせてくれて、そして、今でもその経験が心の支えになっています。だから、この1年結果が残せず悔しい思いをしていても、入替を控えた皆や、さとかなが、そんな前向きな気持ちで終えられたらなと思っていたので、『今までで一番楽しくて最後の一点までやれる!』と思えた試合でした』と連絡が来た時は純粋に嬉しかったです」



あ「秋リーグは2位だったと聞きました。春、五大と負けていることもあり、最終戦の山大会は決して負けられない戦いだっただけだと思います。2位という結果はかなり悔しさが残るものだったことでしょう」

あ「嫌な記憶ですね…。何もさせてもらえなかった、という印象でした。私は今、教員として選手を客観視する中で、あの時の自分を叱りたい気分です」

あ「でも、結果は出せなかったけど、1つの目標に向かってやり切った経験は財産になるなど、教員1年目の若僧ですがそんな気がしています。私もさとかながら、『1年間走り切れました』『最後、楽しめました!』と連絡が来て安心しました。そして、『本郷さん抜きで3人で01慰労会をしよう』と提案しておきました」

ひ「もうダイエツトはしていないので配慮はいりませんよ。女子は無事引退しましたが、男子は全力が残っています。唯良、悠、西尾、千遼も前向きな気持ちで終えられるといいですね」

あ「千遼は風の噂で部活に來ていないと聞きました。何か後ろ向きな理由があるんでしょう。学部も同じ、直属の後輩ですから、このまま姿を現さないことは許しませんよ」



チームの現状と向き合い、声を上げ、どうにか良い方向に向かうよう働きかけていました。チームにずっとつくことができない難しい立場で、西尾自身もすごくしんどかったと思います。しかし、そういう西尾の存在は01にとって心強く、苦しい時でも踏ん張れる理由になっていたのではないのでしょうか。唯良と悠には西尾やさとかなの想いをのせて、全力レという華の舞台で存分に暴れ回ってこい!という気持ちです。なお、仲渡選手に関しましてはどっちサイドか不確定のため、踏み入った発言は控えていただきます」

あ「西尾はとも年下には見えませんでした。後輩力抜群のコミカお化けの可愛い後輩でした。とても、年下には見えませんが、西尾が久しぶりに北体に来て、ほぼ、はじめましての後輩たちの心を瞬く間に掴んでいたのを思い出しました。バレーの実力だけではなく、西尾の人間力には脱帽です。1学年下なのになぜか3歳下だったりしましたが、思い出深く可愛い後輩でした。4年間上手に手いかなかったことがあったり、迷ったり、きつといういろいろあったでしょう。西尾はお疲れさまでした。3人は東京で暴れてきてください。スワローズグッズ待ってます」

可愛い後輩でした。4年間上手に手いかなかったことがあったり、迷ったり、きつといういろいろあったでしょう。西尾はお疲れさまでした。3人は東京で暴れてきてください。スワローズグッズ待ってます」

ひ「西尾は2度目の引退ですね。コロナや実習でチームの皆と共にする時間は格段に少なくなっていました。それでも人一倍



ひ「迷うことなんて沢山ありますが、その答えは一つでもなければその時々で変化していくものです。自問自答を繰り返して自分の中で納得のいく選択を皆にはしてほしいなと思います」

あ「自問自答をした結果なのでしょうか。Twitterを見ていてみやの顔周りの髪の毛が変色しているのが気になりました。」

そして、水野くんは、『髪の毛腐つとるで』と言われていた本郷さんのインナーカラーを思い出しました。大学時代の水野くんの女の子との関わりは私と本郷さんだけだったので、社会に出て女の子への接し方にさぞかし困っていることでしょう。男バレ諸君、間違っても女バレの皆に中指を立てたり豪速球を投げてはいけませんよ。4年生のかなを倉庫に閉じ込めて出オチを強いるなんてことは絶対にあってはいけません」

ひ「社会人になってから気づくことは沢山ありますね。大好きなバレーボールが毎日できる環境にあること。同じ目標に向かって切磋琢磨する仲間がいること。自分の至らないところと向き合ってくれる人が自分以外にも沢山いること。掲げた目標を実現するために、思いをぶつけ合うこと。当時は気づけなかった日々の小さな幸せが、今になって沢山見わかります」



ひ「ただ追いコン前に松尾に言われた『社会人になるひなのために言ってる、一人で出オチをしる』だけは未だに腑に落ちていません」

あ「大学生になって、本気で部活をする人って稀有な存在です。何かを一緒に頑張った、一緒に悩んだ経験がある人との関係って、ただの友達に比べてやっぱり特別なんですよね。苦しんだからできる話、今となっては笑える話、これができる友達って本当に特別で。そんな話を学校でもした気がします。」

だから、自分の部活の生徒たちにも、お互いそんな存在になつてほしいと思います。本郷さんと私は友達じゃありませんが……。正しかったか、結果が出たか、ということではなく、そういう経験自体に価値があるんじゃないかと思っています」

ひ「勝負の世界だからこそ、いい時にも悪い時にも結果という現実



は必ずついてきます。形あるものや揺るぎないもの、正論とか多数派の意見、それが正しい時もちろんあります。でも、そうではないものが人の心を動かすことだってあると私は信じています。結果を求める過程では、楽なことなんてほとんどありません。意見や方向性の違い、理

不尽なこと、そんなことばかりです。ただ、そこから逃げずに向かい続けてきたと、そう思える日々を過ごせていたとしたら、結果がついてこなかった時にその過程に目を向けられるし、周りの人や観ている人にも向けてもらえるのだと思います」

あ「それは結果を出すことよりも断然難しいことですが、その分得られるものもたくさんありますね」



ひ「何度振り返ってもしんどかった時期がほとんどを占めていて、でも、どれだけしんどくて辛かったことでもいつの間にか時間が解決してくれています。あの日のあの時のことをこんなにも今大切に想っているなら、やっぱり途中で投げ出さずにやり通してよかったなと思います」

あ「私は一度投げ出したので部活のない日々も知っています。その上で再びバレーと向き合って、色んな人たちに助けられな



から大学バレーができたことを幸せに思います。一緒に汗をかいて、ワイピングして、怒って怒られて、出オチをして、こんな経験ができることってこれからの人生ですからね」

ひ「広大バレー部は伝統もあり、色んな方向から矢印や言葉が向けられます。ですが、それらも、私たちのこの言葉も、毎日北体で顔を合わせている皆のつながりには到底敵いません。だから、自分達の弱さや脆さを見て見ぬふりせず、向き合い、そしてそこに強さを生み出すことを、皆の力でやってほしいなと思っています」



あ「何はともあれ01の皆さん、最後の現役生活本当にお疲れ様でした！男子の全力も終え、千歳の卒業が無事決まったら改めて本郷さん抜きの慰労会の計画を立てましょう！」

ひ「もうダイエットはしていません！」



しかであ
鹿さんに出会った

せかい いさん いつくしまじんじや
世界遺産 厳島神社

おさかないっぱい

やまのぼ
535mの山登り

